

# 中学生サミット通信

令和元年10月10日発行

文京区青少年委員会  
会長 中村 啓

## 記念すべき第50回 中学生サミット連絡会を開催!!



令和元年6月29日(土)、文京区民センターにて第50回中学生サミット連絡会を開催しました。中学生サミット連絡会とは、文京区立中学校10校の生徒会の代表が一堂に会し、年に2回、テーマに沿った意見発表や情報交換を行い、一堂に会し親睦を深めつつ、年2回テーマに沿った意見発表や情報交換を行うものです。

記念すべき今回のサミットは、第49回とつながる形を取っています。第49回で決めた内容を半年間各校で活動し、その内容を模造紙にまとめ発表しました。発表後は模造紙を会場に掲示。休憩時間などに参加者や見学者がじっくりと見てまわる姿が多くみられました。また、司会進行などの運営も自分たちで行いました。

参加者全員で写真撮影

### アイスブレイキング

今回は六中生が進行を担当しました。自己紹介の後、メンバーをシャッフルし3グループに分かれてジェスチャー伝言ゲームを行いました。お題は“扇風機”“よっぱらい”“美容師”等。言葉を使わず人に伝えることの難しさを感じました。正解からかけ離れた回答が続出しましたが「全グループ0点で全グループ同点優勝!」という進行役の粋な判定に、会場は大いに盛り上がりました。

アイスブレイキングの様子



### テーマ1

## 「各校で取り組みたい活動」の活動報告

※発表順

- 一 中** 標準服に関する意見交換・ユニセフ募金・挨拶運動・地域清掃活動(学校⇄茗荷谷駅間、参加者目標100名以上)
- 三 中** わかば(生徒会新聞)リニューアル・敬語days活動・マスコット(さんばちゃん)の紹介
- 六 中** クリーンリボン(環境改善)運動:活動を表と色紙にて可視化
- 八 中** 地域清掃活動を広めることを検討・ユニフォームを作るなどの意見を発表
- 九 中** オピニオン交流会(意見ボックスから生徒会が中心となって学校と話し合い)を通じてバッグの自由化
- 十 中** ボランティアの活性化・挨拶運動(「挨拶は十中魂」をキャッチフレーズ)・ユニセフ募金・キャップ回収
- 文林中** 「みんなで遊ぼう」のキャッチフレーズで昼休み活動充実化・ボランティア参加率アップなど次世代へタスキをつなげる活動
- 茗台中** 挨拶運動の啓発(スローガン「挨拶の力で茗台中を明るくしよう」「アリーナに入ったらまず挨拶」の掲示)と生徒会役員の率先垂範により、アンケート調査では挨拶が増えた
- 本郷台中** 挨拶運動(朝や生徒に限らない地域の人への実施)
- 音羽中** 受験応援メッセージ掲示・朝の公園清掃見える化

## テーマ2

# 「中学生の学校生活について(中学生のバッグの重さについて、校則について等)」の検証発表

※発表順

- 音羽中** 置き勉が許可されたため、バッグが10kg→1.2kgになった。しかし、家庭学習意欲の低下等の問題点が出ている。
- 本郷台中** 置き勉へのアンケート実施。メリットは軽くなったこと。デメリットは忘れ物が増えたといった意見が多かった。
- 文林中** バッグは平均3kg。髪型やスマホについて決まりは必要との意見が出た。
- 茗台中** バッグは平均11kgで重いと感じている人が多い。
- 十中** ベルマーク運動は「人手がかかる」「ベルマークが集まらない」等問題があり、活動活性化を思案中。
- 九中** バッグに関するオピニオン交流会による調査結果を職員会議に提出し、バッグ自由化となった。
- 八中** バッグは自由だが重い。頭髪、標準服などの校則に対する調査を行って、色々と問題も分かった。教科書のIT化を提案したい。
- 六中** ロッカー保管はできるが家庭学習のために持ち帰りたいと思う。バッグは体への負担が少ないチェストベルト付きやウエストベルト付きが必要だと思う。
- 三中** 学校の校則改定(衣替え廃止、水筒の使用期間や学校指定のバッグ自由化、髪長さ等)をみんなと話し合いたい。
- 一中** バッグの重さ・置き勉・校則についての調査結果を発表。



### 中学校長会長 小椋孝第六中学校長 講評

それぞれの役割分担をしっかりと果たし、「自主自立」の姿が見られ努力の実った会でした。やって楽しい、見て楽しいアイスブレイキングは和やかな雰囲気になりました。伝えること、分かりあえることの難しさを感じたことでしょう。全チーム0点、全チーム優勝の采配が良かったです。テーマ①②では、主旨・現状説明・それに基づいて根拠や課題を明らかにし、これからの展望・目指すべき姿、問題提起や提言まで触れて話したことでこれからの学校をどうしようかという気持ちが高まったと思います。校則は、学校にとっての永遠の課題です。生徒会活動は学校をより良くしていく活動です。生徒全員が自覚を高めてみんなで守れるということが約束できれば、「自主創造」新しいことを生み出す活動ができると思います。先生たちと協調してより良い活動を行って欲しいと思います。学校を代表して、生徒が主役になれる会を設けてくれた青少年委員会の皆さんに感謝します。

次回は  
**12/7**  
区民センター  
にて開催予定  
です。



掲示された発表資料を熱心に見る皆さん



### 青少年委員 より一言

第50回は新しい形の中学生サミット連絡会でした。第49回で新生徒会役員のメンバーが集まり、第50回に向けて「各校で活動したいこと」と「話し合いたいテーマ」を協議し決定。時間をかけて準備をしてもらいました。また、第50回の運営も各校で分担し全員が関わる形を取りました。模造紙での発表は、各校の活動や意見をしっかりと伝えることができたのではないのでしょうか。改めて中学生の力、すばらしさを痛感した会となりました。各校の生徒会活動がさらに活発になるように青少年委員会も精一杯サポートしていきます。